

出生届

令和 年 月 日 届出

長 殿

(1) 生まれた子

(2) 生まれたとき

(3) 生まれたところ

(4) 住所

(5) 父母の氏名

(6) 本籍

(7) 同居を始めたとき

(8) 子が生まれたときの世帯のおもな仕事と

(9) 父母の職業

その他

届出人

(フリガナ)

子の氏名

外国人のときはローマ字を付記してください

氏

名

父母との続き柄

嫡出子

男

女

嫡出でない子

生まれたとき

令和 年 月 日

午前

午後

時

分

生まれたところ

番地

番

号

住所

番地

番

号

世帯主の氏名

世帯主との続き柄

子

子の子

父母の氏名

父

母

生年月日

昭和 平成 年 月 日

満 歳

昭和 平成 年 月 日

満 歳

本籍

外国人のときは国籍だけを書いてください

番地

番

同居を始めたとき

平成 令和 年 月

結婚式をあげたとき、または、同居を始めたとときのうち早いほうを書いてください

子が生まれたときの世帯のおもな仕事と

1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯

2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯

3. 企業・個人商店等（官公庁は除く）の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯（日々または1年未満の契約の雇用者は5）

4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯（日々または1年未満の契約の雇用者は5）

5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯

6. 仕事をしている者のいない世帯

父母の職業

父の職業

母の職業

届出人

1. 父母

2. 法定代理人

3. 同居者

4. 医師

5. 助産師

6. その他の立会者

7. 公設所の長

住所

住所は(4)欄と同じ

本籍

本籍は(6)欄と同じ

署名

印

昭和 平成 年 月 日生

※出生届の手続について、悩みや困りごとがあれば、お近くの市区町村又は法務局にご相談ください。

出生届を届け出なければ、その子の戸籍がつかられず、不利益を被るおそれがあります。

詳しくは法務省のホームページをご覧ください。

無戸籍 法務省

連絡先

携帯・自宅・勤務先

番

記入の注意

鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。
子が生まれた日からかぞえて14日以内に提出してください。

□には、あてはまるものに☑のようにしるしをつけてください。

子の名は、常用漢字、人名用漢字、かたかな、ひらがなで書いてください。子が外国人のときは、原則かたかなで書くとともに、住民票の処理上必要ですから、ローマ字を付記してください。
日本国籍を有する子の場合、名のフリガナ欄には、氏名として用いられる文字の読み方として一般に認められている読み方を記載してください。

生まれたところが、台湾またはパレスチナ（ヨルダン川西岸地区及びガザ地区）である場合、地域から記載することができます。

筆頭者の氏名には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。
外国人のうち、次の地域の法を本国法とする人は、国籍に代えて地域を記載することができます。
1 台湾
2 パレスチナ（ヨルダン川西岸地区及びガザ地区）

子の父または母が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合は、新しい戸籍がつけられますので、この欄に希望する本籍を書いてください。

届けられた事項は、人口動態調査（統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管）にも用いられます。

この届をするときは、
親子（母子）健康手帳を持参してください。

出生証明書

記入の注意

子の氏名

男女の別

1男 2女

生まれたとき

令和 年 月 日

午前

午後

時

分

出生したところの種別

1 病院

2 診療所

3 助産所

4 自宅

5 その他

出生したところ及びその種別

出生したところの種別1～3/施設の名称

番地

番

号

体重及び身長

体重

グラム

身長

センチメートル

単胎・多胎の別

1 単胎

2 多胎

子中第 子

母の氏名

妊娠週数

満 週

日

この母の出産した子の数

出生子（この出生子及び出生後死亡した子を含む）

死産児（妊娠満22週以後）

人胎

1 医師

2 助産師

3 その他

令和 年 月 日

番地

番

号

（住所）

（氏名）

夜の12時は「午前0時」、
昼の12時は「午後0時」と書いてください。

体重及び身長は、立会者が医師又は助産師以外の者で、わからなければ書くなくてもかまいません。

この母の出産した子の数は、当該母又は家人などから聞いて書いてください。

この出生証明書の作成者の順序は、この出生の立会者が例えば医師・助産師ともに立ち会った場合には医師が書くように1、2、3の順序に従って書いてください。

生まれた子のマイナンバーカードの申請を希望される方は、以下について記入してください。

この欄は父、母又はその法定代理人である届出人が記載してください。

地方公共団体情報システム機構 宛
（出生届の届出地区町村長 宛）

個人番号カード交付申請書 兼 電子証明書発行申請書

☑氏名、住所、生年月日、性別は出生届に記載された内容と同じです。
☑住所地又は住所地以外の希望した送付先にて確実にマイナンバーカードを受け取ることができます。

①②③共通暗証番号（数字4桁）

個別に設定されたい方はこちらにご記入ください。※共通暗証番号を記入された方は記入不要です。

①利用者証明用電子証明書 暗証番号

②住民基本台帳用 暗証番号

③券面事項入力補助用 暗証番号

④マイナンバーカード送付先
【住所地以外への送付を希望する場合】

〒

（ 様方）

⑤住所地においてマイナンバーカードの送付を受けることができない理由

記入の注意

- 利用者証明用電子証明書を利用するための暗証番号で、**健康保険証としての利用などに必要です。**
- 住所変更をする際など変更内容を入力するために利用する暗証番号
- 基本4情報やマイナンバーを確認し、データとして利用するための暗証番号
- マイナンバーカードは、簡易書留で住所地へ送付されます。**住所地以外の地をマイナンバーカードの送付先とする場合のみ記載してください。**
- ④を希望した場合は、理由を記載してください。（例：里帰り出産のため）